



中野区介護サービス事業所研修

なかのdeかいごタイムズ

Vol.11 「虐待防止は利用者・職員の双方のハッピーになる！（在宅編）」

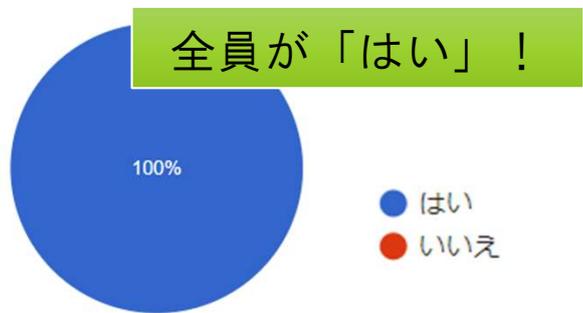
第11回介護サービス事業所研修を開催！

12月12日に中野区介護サービス事業所研修の第11回目が開催されました。研修テーマは「虐待防止は利用者・職員の双方のハッピーになる」として、同日開催された施設職員向けの在宅編でした。お仕事終わりの時間帯に虐待防止についての話でしたが、ご家族との関わり、サービスの在り方など、少しでもヒントを持ち帰っていただけたら、良かったなと思っております。ご参加された皆様、大変お疲れ様でした。次回の研修もご参加お待ちしております。今後とも宜しくお願い致します。

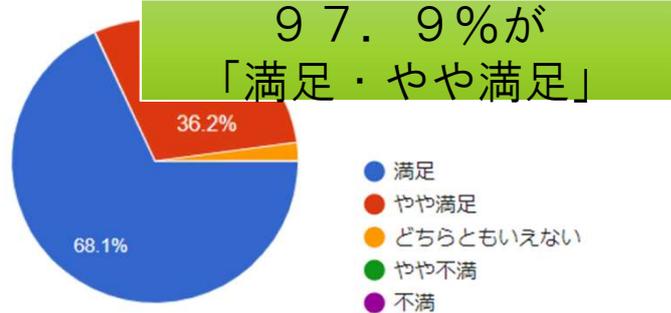
<研修資料抜粋>

研修後アンケート結果（参加者48名）

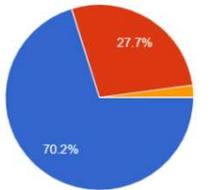
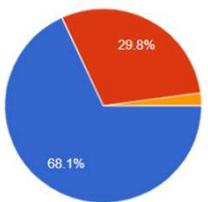
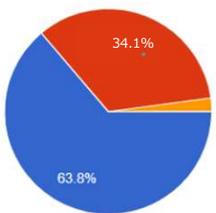
・研修の内容は業務に活かせるものでしたか？



・研修の満足度を教えてください



・研修内容：97.9%が「満足/やや満足」 ・研修資料：97.9%が「満足/やや満足」 ・講師：97.9%が「満足/やや満足」



アンケート回答より、ご受講いただいた方々のご意見を紹介します！

Q.研修を受けて今後取り組んでいきたいこと

- ・小さな状況変化を見逃さず、ご利用者様の尊厳のある生活が守れるようにしたいと思いました。
- ・ケースについて、紐を解いていくという視点を、持ちたいと思います。
- ・ご家族の負担や本人の本音、家族と本人の生活歴の中での関係性などを細かく見ていけるようにしていきたい。
- ・高齢者虐待の背景は、「家族システム」を理解する事が大事ということ。